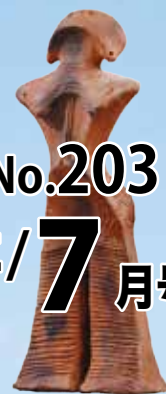


議会だより

ふなだ

No.203

7年/7月号



発行：山形県舟形町議会
令和7年7月25日



議会新構成決まる	2P
第2回臨時会、第3回臨時会、6月定例会概要	4P
質疑応答、議案の採決状況	5P
町政を問う 一般質問に6議員	8P
第16回議会報告会	15P
議会だよりモニターの声	17P
えがったなあ・町民の声・編集後記	20P

表紙のことは
19Pにあります。

議 会 新 構 成 決 ま る

議 長 齋藤 好彦氏（再任）
副議長 石山 和春氏（新任）

5月1日の臨時会において、議長、副議長の選挙を行いました。
 また、それぞれの常任委員会の任期満了に伴い、各常任委員会
 および議会運営委員会の構成替えを行いました。



5番
小国浩文 議員
総務文教常任委員会
議会広報常任委員会



6番
奥山謙三 議員
◎議会運営委員会
◎総務文教常任委員会



7番
佐藤広幸 議員
議会運営委員会
◎産業振興常任委員会



8番
八 太 議員
◎議会運営委員会
◎産業振興常任委員会



9番
石山和春 議員
副議長
産業振興常任委員会



10番
齋藤好彦 議員
議長
総務文教常任委員会



1番
伊藤廣好 議員
◎産業振興常任委員会
議会広報常任委員会



2番
叶内昌樹 議員
議会運営委員会
産業振興常任委員会
◎議会広報常任委員会

質 問 者 席



3番
荒澤広光 議員
総務文教常任委員会
◎議会広報常任委員会
議会選出監査委員



4番
伊藤欽一 議員
◎総務文教常任委員会
議会広報常任委員会
最上広域組合議会議員

議場での議員席

◎委 員 長
○副委員長

町民の負託に応える豊かな町づくりを

議長 齋藤 好彦

5月1日に開催されました臨時会におきまして、
 議長の職に再び就かせて頂くことになりました。
 これまで2年間議長の職を務めさせて頂き、責任
 の重さに加え大変に多忙な職務であると改めて痛
 感いたしました。
 本年は「第7次舟形町総合発展計画後期短期ア
 クシヨンプラン」のスタートの年であります。こ
 れまで取組んできた町民参加型の町内会びじょん
 を基本に、町民が主役、地域が主体の町づくり
 に向け、議員としての役割と責任を自覚し、主体的
 機動的な議会活動の実践により町民の意向が反映
 される議会運営に邁進する所存でございます。
 今後とも議会に対するご指導ご鞭撻を宜しくお
 願いいたします。

多様な意見や提言に耳を傾けたい

副議長 石山 和春

この度副議長につかせていただき責務の重大さ
 に身の引き締まる思いです。
 議長の補佐役として、議会の円滑な運営に努め
 ることはもちろんですが、議員としての役割を自
 覚し、町民の負託に応えるため努力する覚悟です。
 今般マスコミ等では、「議員のなり手不足」が
 度々報道されております。
 多様な意見や提言に耳を傾け、議員同士で活発
 な議論を深められるような環境づくりに努めてま
 いりたいと考えております。
 今後とも町議会に対するご理解とご指導を宜し
 くお願い申し上げます。

常任委員会とは

議会が条例で定め常設する委員会です。
 議員は必ずいずれかの常任委員会に所属
 します。

広範多岐にわたり複雑化している行政
 事務を各課別に所管し、能率的に審議調
 査するため、

- 総務文教常任委員会
- 産業振興常任委員会
- 議会広報常任委員会

の3常任委員会を設置しています。

各常任委員会は所管事務調査(※)や、
 請願・陳情などを専門的、効率的に審査
 しています。

※所管事務調査：…それぞれの委員会が
 担当する町の予算や事業について調査す
 ること。

議会運営委員会

議会の運営、会議
 規則、委員会に関わ
 る条例等の事項およ
 び議長の諮問に関す
 る事項を所管。

総務文教 常任委員会

総務課、デジタル
 ファースト推進室、
 住民税務課、健康福
 祉課、教育委員会お
 よび会計室に関する
 事項、他の常任委員
 会の所管に属さない
 事項を所管。

産業振興 常任委員会

まちづくり課、ふ
 るさと応援推進室、
 農業振興課、新規就
 農・女性活躍支援室、
 地域整備課、地域強
 靱化対策室、農業委
 員会に関する事項を
 所管。

議会広報 常任委員会

議会報の企画、編
 集および発行に関す
 る事項ならびに広報
 広聴に関する事項を
 所管。

議会改革特別委員会を設置 時代に沿った議会改革を目指す

○ 名称

「議会改革特別委員会」

委員長 石山 和春
 副委員長 小国 浩文

○ 委員の定数

議長を除く9名の議員

○ 設置の期間

令和7年6月13日～令和9年4月30日

6月定例会において、「議会改革特別
 委員会」が設置されました。

当議会では、「舟形町議会基本条例」
 を議会運営・議員活動の核としながら
 議会の活性化に取組んできました。

これまでの取組みを継続しつつ、さ
 らに時代に沿った議会改革を目指し、
 議員の資質向上と議会活動の充実にな
 ります。そして町民の皆さんに信頼さ
 れるよう、わかりやすく開かれた議会
 づくりを進めていきます。



約550haの水田を潤す三光堰

地域整備課長 推進工事は貫通しておりますが、前後、特に下流の繋ぎ込み部分が残るため、落水後に完成を見込んでいます。

議員 中袋工事は完成と伺いましたが、完成検査は終わったのか。

R6災害水路復旧工事

第2回臨時会

質 疑 応 答

ふるさと応援室長 発行日等については商工会と検討していきます。今現在販売中のプレミアム付き商品券は冊数が残っているので、次回の年金支給日までには販売可能と考えています。

議員 物価高騰対策プレミアム付き商品券発行事業で、高齢者の方から年金支給日以降に発行できないのかという声があります。どのように取り組むのか。

プレミアム商品券発行事業

6月定例会

地域強靱化対策室長 指名業者は2社です。大型ロータリ11台、ドーザー2台、小型ロータリ2台の15台体制で計画しています。

議員 指名業者は何社か、また令和7年度の除雪は何台体制で行う予定でいるのか。

ロータリ除雪車取得

第3回臨時会

商工会発行のプレミアム付商品券



全店共通商品券

地域店舗専用商品券



町振興公社経営状況

議員 若あゆ温泉の部屋の使用料金は温泉収入に計上されているのか。また、部屋の利用料金はいくらなのか。

ふるさと応援室長 温泉収入に計上しています。利用料金は、4時間まで大広間が一部屋7500円、中部屋は7000円、食堂裏の部屋は2500円の料金設定になっています。

ふるさと応援事業

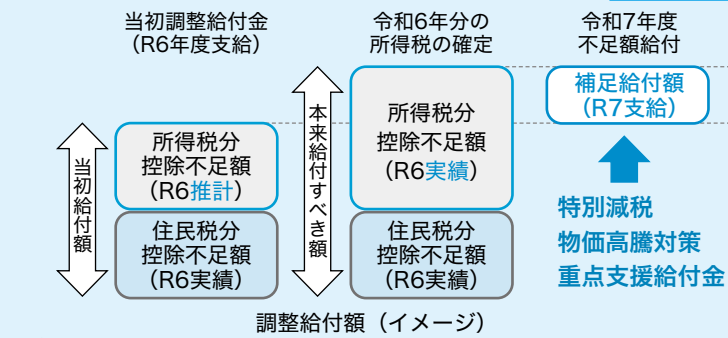
議員 6年度補正で1億97万8000円積み立てられたふるさとづくり応援基金の年度末の積立金額は幾らになっているのか。

総務課財政係長 令和6年度末時点におきまして、11億円4842万円となっています。

補正予算 気になる中身をピックアップ！

物価高騰対策重点支援給付金給付事業

2425万円



POINT 対象者674人に申請書が送付されますので早目に申請してください。11月末の給付が最終です。

農業振興事業

430万円



・裏の山地区圃場において、主な栽培品目を米からそば栽培へ転換するため、そば刈り用コンバイン導入に係る経費の一部を補助。

POINT 今年度から水稻栽培を終了して主にそば栽培へ転換される裏の山地区圃場※ 一帯を畑地に変更するものです。 ※町道経壇原裏の山舟形線沿いの圃場

公民館事業

1800万円



・中央公民館北側の駐車場整備工事に無散水融雪設備工事を追加して一体的に整備工事を行うものです。

POINT 駐車スペースが拡大され、無散水融雪設備により冬期間も利用しやすい駐車場になります。

全議案の採決結果は7ページに掲載

第2回臨時会
4月14日
第3回臨時会
5月1日
6月定例会
6月11日～13日

一般会計補正予算3億9040万円

物価高騰対策給付事業等

6月定例会は、6月11日から13日までの3日間の日程で開かれました。一般質問は6名が登壇し、町政運営や将来展望についてたどしました。(質問は9～14ページに掲載)

町長提出案件は令和6年度一般会計補正予算などの専決処分承

認5件、令和7年度一般会計補正予算1件、条例の一部を改正する条例の制定4件、工事請負契約の締結や防災資機材の取得など4件、人事案件1件、議会発議1件、全議案16件を原案通り承認・可決しました。

○賛成 ×反対 欠席 退席 除斥

令和7年第2回臨時会 議案の採決状況												
議案番号	議 案 名 と 主 な 内 容	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	採決結果
		伊藤廣好	叶内昌樹	荒澤広光	伊藤欽一	小国浩文	石山和春	奥山謙三	八杵太	佐藤広幸	斎藤好彦	
報告2号	令和6年災16-118中袋(2)地区水路復旧工事請負契約の一部変更についての専決処分の報告	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	※
議案25号	令和7年度舟形町一般会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	可決
議案26号	令和7年度舟形町下水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	可決

令和7年第3回臨時会 議案の採決状況												
議案 番号	議 案 名 と 主 な 内 容	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	採決結果
		伊藤 廣好	叶内 昌樹	荒澤 広光	伊藤 欽一	小国 浩文	奥山 謙三	佐藤 広幸	八杵 太	石山 和春	斎藤 好彦	
議案27号	ロータリ除雪車の取得	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	可決
議案28号	舟形町監査委員の選任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	同意

令和7年第2回定例会 議案の採決状況												
承認2号	令和6年度舟形町一般会計補正予算(第11号)の専決処分の承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	承認
承認3号	令和6年度舟形町国民健康保険特別会計事業勘定補正予算(第3号)の専決処分の承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	承認
承認4号	令和6年度舟形町介護保険特別会計事業勘定補正予算(第4号)の専決処分の承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	承認
承認5号	舟形町税条例の一部を改正する条例の制定についての専決処分の承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	承認
承認6号	舟形町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定についての専決処分の承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	承認
報告3号	令和6年度舟形町一般会計予算繰越明許費繰越計算書の報告	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	※
報告4号	令和6年度舟形町下水道事業会計予算繰越計算書の報告	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	※
報告5号	株式会社舟形町振興公社経営状況の報告	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	※
議案29号	令和7年度舟形町一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	可決
議案30号	舟形町特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	可決
議案31号	舟形町議会議員及び舟形町長の選挙における選挙運動の公営に関する条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	可決
議案32号	舟形町特別職の職員等の旅費、費用弁償及び実費弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定	×	○	○	○	×	○	×	○	○	※	可決
議案33号	舟形町一般職の職員等の旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定	×	○	○	○	×	○	×	○	○	※	可決
議案34号	令和7年度(令和6年災)16-9中袋(1)農地・16-119中袋(3)道路復旧工事請負契約の締結	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	可決
議案35号	舟形町防災力向上防災資機材(移動式シャワー及び灯油炊き給湯器)の取得	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	可決
議案36号	舟形町防災力向上防災資機材(ラップ式トイレ)の取得	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	可決
議案37号	舟形町固定資産評価審査委員会委員の選任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	同意
議案38号	学習者用端末の取得	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	可決
発議4号	議会改革特別委員会の設置	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	可決

※ 議長は採決に加わらない。 ※ 報告は採決を行わない。

◆令和7年第2回定例会 会期及び審議内容 ※本会議前、議会運営委員会及び全員協議会を実施

会期	会議種別	午前(10:00～12:00)	午後(13:00～16:00)	傍聴者数	議会中継視聴者数
6月11日(水)	本会議・委員会	・町長行政報告 ・一般質問2名	・一般質問2名 各常任委員会 (総務文教・産業振興)	3人	20人
6月12日(木)	本会議・全員協議会	・一般質問2名 ・議案審議 (承認第2号～)	・議案審議 (～議案第29号) 全員協議会	1人	22人
6月13日(金)	本会議	・議案審議(議案第30号～第38号) ・発議第4号 議会改革特別委員会の設置 ・議員派遣の件		0人	10人

議案第32号の 反対討論

伊藤 廣好 議員

日当半額を全額に戻す なぜ4月1日から適用か？

6月11日提出なのに、4月1日にさかのぼって差額を支給するものである。7月1日からにすべきであり、この議案に反対します。



動画はこちらから



土砂が崩落した町道猿羽根山1号線

地域整備課長 他の路線は、町道猿羽根山1号線で以前展望台があった場所の下側になります。

議員 災害復旧工事に1000万円の補正予算を計上しているが、町道一の関線以外の路線はどこか。

災害復旧工事

教育課長 中央公民館北側の駐車場整備工事で無散水融雪設備の追加工事です。

議員 公民館工事費1800万円の工事内容は。

中央公民館工事

ふるさと応援室長 令和6年度は5月末で約1億2000万円でした。今年度は5月末現在で約2億2448万円の寄附をいただいています。

議員 当初予算額3億円に対し、6月補正で3億円補正されているが、昨年度の同時期と比較してどのように推移しているのか。

寄附金

総務課長 年度当初を目指していましたが、国の改正内容が提案の時期までまとまらなかったこともあり。また、年度内での公平性を持たせるためです。※P7に反対討論の記事があります。

議員 議案の改正は6月11日に提出されているが、施行が7月1日ではなく4月1日に適用とした理由は。

特別職・職員等の旅費改正

農業振興課長 令和7年度は水田、約18.2haがそばに転換されます。裏の山全体でのそばの作付け面積は、34.8haになる予定です。

議員 裏の山地区の圃場において、稲作からそばへ転換することに伴い、430万円の支援でそば刈り用コンバインを導入するようだが、今年度そばに転換される面積とトータルの栽培面積は。

農業振興費

住民税務課長 移動式シャワー及び給湯器は燃料も含めて、富長交流センターに保管します。

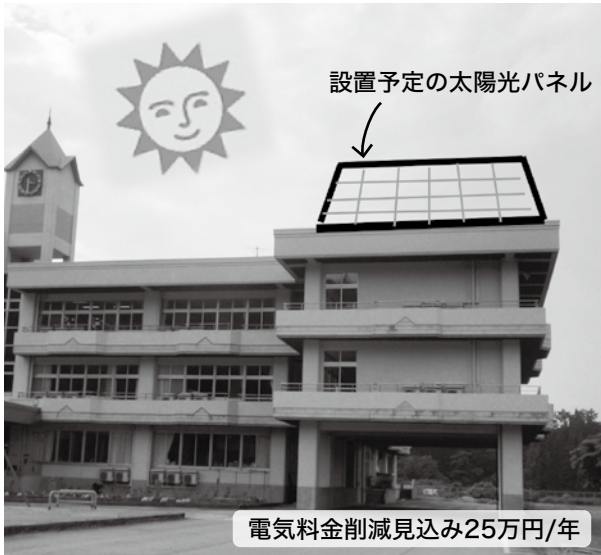
議員 取得する防災資機材の保管場所は。

防災資機材の取得

まちづくり課長 設置業者から、小学生を対象とした環境学習に活用し、併せて地域の方にも事業の目的など説明していく予定です。

議員 小学校に新設される自家消費型太陽光発電消費事業の目的や効果を子どもたちに説明する機会などの予定は。

自家消費型太陽光発電事業



舟形小学校太陽光発電設備(イメージ写真)



交通安全対策と 高齢運転者への助成を 高齢者講習手数料・助成は考えはない



「止まれ」「停止線」が消えた状態の交差点（若あゆ温泉への出入口）

質問 70歳以上の方が、運転免許証を更新しようとするとき高齢者講習、75歳以上の方は認知機能検査を受講し合格しなければ、免許証を更新することができません。受講費用も高額です。高齢者講習費用の助成の考えはないかお尋ねします。

町長 平成30年から実施したこの事業は、町民の皆様から大変好評をいただき、昨年度までの7年間で157名が利用しています。

町長 町民の運転免許保有者数は令和6年12月現在で3301名おり、その内70歳以上は904名おります。今後、高齢のため免許証の返納を考えている方が、助成制度があることで更新を選択するのは、本人や家族の本来の意向と違う選択になる可能性もありますので、講習手数料等の助成は、今のところ考えていませんが、高齢者や家族の方が、安心して暮らせるように様々な支援を検討していきます。

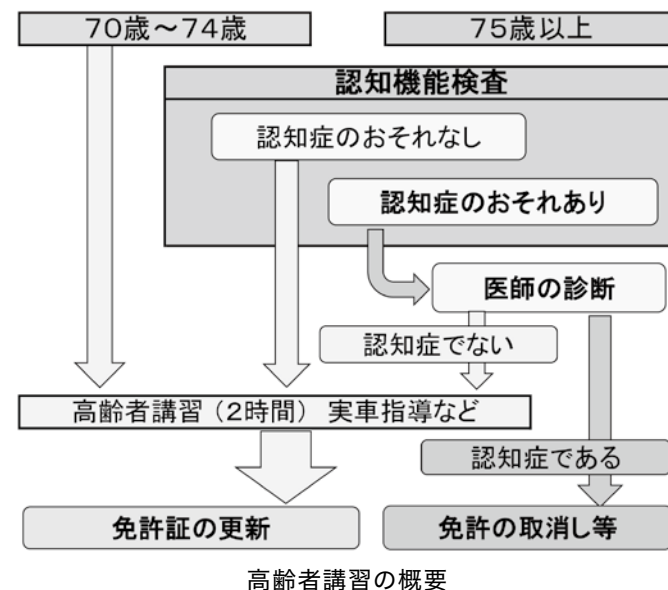
質問 町では「くらし・命を守るまち」を基本目標としているが、具体的な交通安全の取り組み内容について質問します。

町長 交通事故危険箇所は新庄警察署より情報を提供していただき把握に努め、交通安全協会舟形支部、交通安全母の会などと連携し、交通事故発生防止に取り組んでいます。特に舟形中学校前や舟形郵便局前のように、信号の無い交差点や横断歩道には危険が潜んでいます。また、ほほえみ保育園、福祉避難所、舟形小学校付近の人口や交通量が増えていることから交通安全看板の設置や街頭

指導などを行い、事故防止や交通マナー向上の啓発活動に努めています。

質問 町道の「一時停止」や「止まれ」など最低限必要な表示が消えたり、薄くなっている場所があるが重要視する必要があると思うが。

町長 指示表示の薄くなっている箇所の引き直しを毎年実施し、併せて注意喚起の文字も表示するなど、交通安全施設の整備を行っています。



定例会において、各議員が住民の代表として行財政全般にわたり町当局の考え方や疑問をたずねることです。単に疑問を晴らし事実関係を明らかにするだけでなく、現行政策の見直しや政策を提言する、議員の重要な活動です。(持ち時間は議員ひとりにつき40分)

あらさわ ひろみつ
荒澤 広光 議員 9ページ

★1 交通安全対策と高齢運転者への助成を



いとう ひろよし
伊藤 廣好 議員 10ページ

★1 アパート建築とランドリーの誘致を
★2 危険空き家の早急な安全対策を



おくやま けんぞう
奥山 謙三 議員 11ページ

★1 新規就農・女性活躍支援室について



かなうち まさき
叶内 昌樹 議員 12ページ

★1 地域移行による部活動場所の考えは
★2 舟形町での生成AIの有効活用は



いとう きんいち
伊藤 欽一 議員 13ページ

★1 防雪柵を含めた安全対策は



さとう ひろゆき
佐藤 広幸 議員 14ページ

★1 新教育長に聞く子供の未来
★2 臭気問題の対応について



一般質問に6人が登壇

町政を問う

〈一般質問 掲載要綱〉

- 一般質問本文への掲載件数は、2件以内で3件目はタイトルのみ掲載。
- 本文の字数は、質問300字以内、答弁は500字以内のため、内容を要約して掲載。
- ★ マークのついた内容を一般質問本文へ掲載。



新規就農・女性活躍支援室について

農業で女性が活躍できるよう進める



新規就農者へ町挙げての支援体制整う

町長 ①新規就農者の確保については、就農相談ワンストップ窓口を開設し、町内在住者、Uターン者、イターン者など広く相談を受け付け、新規就農者の確保に努めます。

②女性活躍支援として、女性農業者の情報交換や視察研修を開催し、農業で女性が活躍できるまちづくりを進めていきます。女性からも職業の選択肢として農業を選んでもらえるような支援をしていきたいと考えています。

③地域計画達成には、認定農業者、認定新規就農者などの人数の確保が不可欠であり、併せて、基盤整備の推進とともに、担い手の規模拡大が必要

と考えています。

④現在町には農業法人の数は5法人です。経営基盤の強化のためには効果的と考えています。法人化に向けて、研修会の開催や相談窓口を紹介していきたいと考えています。



10年後を見据えた農地維持を話し合う

質問 令和7年4月より、農業振興課内に「新規就農・女性活躍支援室」が設けられました。具体的な取り組み内容について、今後具現化されていくものと思いますが、私個人としては期待をしています。

①将来の農業を担う若い新規就農者の確保について、どのように進めるのか。

②女性活躍支援室の女性活躍支援としての、具体的な取り組みは。

③地域計画を達成するため今後の進め方は。

④農業経営を発展させ経営基盤の強化を図るため、また雇用形態の農業従事者を増やす方策として、法人化を進める事が必要だと思います。

これらの事についてどのように進めるのか、町長の考えをお聞きます。



大学生用アパートのような中・高年向けアパートを

質問 本町地区にシニア向けのアパート建築、又はシニア向けと中年向けを兼ねたアパート建築の誘致を検討する考えはありますか。

町長 第7次舟形町総合発展計画後期短期アクションプランに「高齢者向け住宅の整備・拡充」を

記載しております。国ではサービス付き高齢者向け住宅等の建設や改修費に対し補助を行う事業があり、国・県の動向を注視していきたいと思っていますが、シニア、中年向け民間アパート誘致の考えは今のところありません。

質問 暮らしの利便性確保のため、町内にある商業施設駐車場の一角にコインランドリーの誘致を検討する考えはないか。

町長 コインランドリーの需要の高さは認識していますが、商業施設の一角に誘致する考えはありません。

町長 特に町内会から要望のある堀内地区と一の関地区に危険空き家があり、堀内の空き家は隣家に崩壊の危険性があると十分把握しております。

予想され、住んでいる方々の安全・安心の確保が急務であり、行政代執行等を視野に早急な対策を講じるべきでは。

質問 当面、危険空き家の安全対策として、倒壊、飛散防止のネット設置を解体業者の協力を得て、町で対応できないか。

町長 飛散防止等の対応であれば、町で行うことはあるかと思っています。

危険空き家の早急な安全対策を
飛散防止対策は町対応で検討

空き家解体補助金交付実績
(単位: 円)

区分	件数	金額
R6	5件	5,300,000
R5	13件	13,537,000
R4	11件	10,602,000
R3	8件	7,603,000
R2	12件	11,463,000
R1	13件	8,449,000
H30	17件	13,185,000

注) 住宅解体補助金限度額 100万円
作業小屋解体補助金限度額 30万円

アパート建築とランドリーの誘致を

シニア・中年向けアパート今は考えていない



いとう きんいち
伊藤 欽一 議員

防雪柵を含めた 安全対策は 防雪柵によらない安全対策を考える



ホワイトアウトで視界不良の県道56号線

質問 この地区には、舟形小学校やほほえみ保育園、福祉避難所（てと）の他子育て支援住宅などがあります。また、令和13年度の供用開始を目指し舟形中学校も移転する予定とのことです。今後は、スクールバスや送迎車両の通行や高齢者運転の車両などが、ますます増加すると思われます。

特に、冬期間はホワイトアウトが発生し極めて危険な状況になり、交通事故防止対策が重要な課題と思いますが、防雪柵設置を含めた安全対策の考えをお聞きます。

町長 堤防に防雪柵を設置することは、支柱が連続して堤防内に入ることになり、決壊に繋がる恐れがあります。工作物設置許可基準においても許可されていないため、防雪柵によらない安全対策を考えると県から回答がありました。これを踏まえ、県では、令和5年度の冬から、舟形小学校線との丁字路に発光式のデリネーター（視線誘導標）を設置しています。

以上の経過から、防雪柵設置については、堤防決壊等、重大な事故に繋がる恐れがあり、現状では、極めて難しいと考えています。

山形県警察のデータによりますと、新庄舟形線の亀割バイパスから国道13号までの区間の交通事故は、平成29年以降、16件発生していますが、当該箇所周辺では0件でありました。また、町全体では、特定の場所での事故が多発している事例はありませんが、傾向として、



県道56号線に設置された視線誘導標

交通量の多い道路への進入や合流部分での事故が多いように感じます。

このような事故状況から、町の交通安全対策は、継続的な啓蒙や注意を喚起する標識等の設置が重要であると考えます。



かなうち まさき
叶内 昌樹 議員

地域移行による部活動場所の考えは 舟形中学校施設を活用



R6災害で土砂で覆い尽くされたグラウンド状況

質問 中学校の部活動では部員数の減少により他町村との合同での展開もあるようだが、各部活動の現状と、地域展開の動向について伺います。また、昨年の豪雨被害にあった若あゆ温泉下の多目的グラウンドをクラブ活動改革実行期間」とし、

動の拠点として活用も考えられるようだが、復旧計画の方針について伺います。

町長 文部科学省では名称が「地域展開」に変更されており、令和8年度から6年間を「部活動改革実行期間」とし、

平日は、先行して地域展開を進める地方公共団体の実践例も踏まえ、さらなる改革を推進することが示されており、

現在の舟形中学校部活動の現状については、部員数の減少に伴い、近隣学校との合同部活動を行っているのは、野球部とサッカー部であります。当町の地域展開の状況については、名称を「わかあゆクラブ」として認定

要件を設けています。活動拠点につきましては、舟形中学校施設を活用することとしており、多目的グラウンドの活用は現在のところ考えていません。復旧については今年度中に土砂撤去等復旧を完成させたいと考えております。

舟形町での生成AIの有効活用はAI活用は重要な手段

質問 舟形町においては、限られた職員数の中で、業務の効率化を図るために生成AIの推進が有効と考えます。他市町村においては生成AIを有効活用した取り組みが多くなっているようだが町の方針について伺います。

町長 当町においても、限られた職員数の中で、業務の効率化を図ることは喫緊の課題であり、生成AIの活用は重要な手段の1つと考えております。今後、先行自治体の

事例や総務省の通知などを踏まえながら、当町において有効な活用方法を慎重に検討し、進めていきます。



生成AIは学習をし新たな答えを創造し回答する

第16回議会報告会

4月17日～18日に議会報告会を開催し、各会場でいただいた質問や意見、要望事項を検討し、回答書を作成しました。主な質問と回答は次のとおりです。(回答書より抜粋)

質問 集落支援員事業の内容は。支援員は何名か。その支援員の仕事内容は。

回答 集落支援員は、集落を点検することで困りごとや課題などを把握し、解決に向け行政と町民のパイプ役となります。令和7年度は7月を目途に舟形地区でも地域運営組織を立ち上げる計画をしており、担当支援員を3名増員して活動を行う予定です。活動の拠点は舟形交流施設「ふなぼん」となります。(議会)

質問 紫山から若あゆ温泉までの町道に、缶やペットボトル、家庭ごみのポイ捨てがひどい。温泉の従業員でごみ拾いを行なったが、ポイ捨てがひどいので対策をお願いしたい。

回答 3月議会でも、防犯カメラの設置等を提案しました。町でも防犯カメラ設置に向けて検討するとの回答を得ています。議会としても再度町に提案します。(議会)



農村環境改善センター（堀内地区対象）



沖の原公民館

質問 沖の原から紫山に下ったT字路の欠損したアスファルト舗装が修復されたが、「止まれ」や「停止線」が切れている。これで工事完了か。

回答 舗装修繕後、町全域の区画線等の補修計画を行っており、その補修内容に「止まれ」や「停止線」を含め実施する予定です。また、発注時期は6月中、完了予定は8月お盆前までとなります。(地域強靱化対策室)

質問 今にも倒れそうな危険空き家の対策について、以前からお願いしているが、話が進まない状況と視察した後どうなったのか報告がない。危険空き家が倒れ、危害が及んだ場合は誰が責任を負うのか。

回答 現場を議員（第1班）で視察し、その状況を確認した結果で町に要望していきます。(議会)

回答 まずは危険空き家が原因となる事故等が発生する前に対応を進めていきたいと考えております。ただ、空き家といえど、財産であり、利活用や解体の決定権は所有者または相続権利者にあるのが現状です。(地域整備課)



←動画はこちらから



「病送り」地域行事に参加する子供たち

教育長 学校教育指導のヴィーナスプランの2つの力、3つの心は、目標であるとともに生きる力を持った子供の育成を支えるものであると認識しています。これを受けた3つの基本方針に沿った教育こそ、子供たちの豊かな未来を築いていく礎になると確

信しているところです。グローバル化による社会の多様性、急速な情報化や技術革新など、社会が大きく変革し、先を見通すことが困難な時代を迎えている今、教育の在り方も新たな状況に直面しています。子供たちが予測できない未来に対処していくためには、社会の変化に受け身で対応するのではなく、一人ひとりが主体的に対象と関わり合っていくことが重要であると考えています。また、地域行事に子供たちが参加することで、地域とつながったり、子供たちの地域への愛着や、郷土愛が育まれていくものと確信しています。

町長 悪臭防止法に基づく公害が発生した場合は、県が対応窓口となり、問

質問 現在、町には臭気についての苦情や相談がどの程度寄せられているのか、またその対応をどの様にとっているのか質問いたします。

令和7年7月号



さとう ひろき 佐藤 広幸 議員

新教育長に聞く子供の未来

子供が自ら可能性を最大限に発揮

質問 全国的に子供たちが凄惨な事件に巻き込まれる事件が多くなっている中、学校教育ヴィーナスプランの中の基本方針の3に「ともに創る魅力ある学校（地域）」とあります。子供たちには、地域行

事にも積極的に参加してもらうことで人間力のあ

信しているところです。グローバル化による社会の多様性、急速な情報化や技術革新など、社会が大きく変革し、先を見通すことが困難な時代を迎えている今、教育の在り方も新たな状況に直面しています。子供たちが予測できない未来に対処していくためには、社会の変化に受け身で対応するのではなく、一人ひとりが主体的に対象と関わり合っていくことが重要であると考えています。また、地域行事に子供たちが参加することで、地域とつながったり、子供たちの地域への愛着や、郷土愛が育まれていくものと確信しています。



浅井純 新教育長

臭気問題の対応について対策を講じるよう要請

題解決に向けた指導を実施することになります。町は、身近な相談窓口として町民の皆様へ寄り添い、これまで幾つかの相談を受けています。町としても、その事業

貴重な意見ありがとうございます。

議会だよりモニターの声

今回は議会だより202号(4月25日発行)に寄せられた意見や感想を原文のまま載せています。いただいたご意見は十分参考にし、今後の編集に役立てていきます。



◆表紙について

- ・一年生一人一人の様々な表情が見てとれて、みんな輝いて見えました。
- ・4月に相応しいと思います。子供たちの表情から、町の明るい未来が感じ取れて、とても良いと思います。
- ・かわいい子たちの緊張した姿ですね。これからの楽しく学ぶ学校生活を笑顔で過ごして欲しいと思います。保護者の皆様におかれましても、ご入学おめでとうございます。
- ・時期柄の表紙となっていて、目がとまり良いと思います。
- ・新一年生の緊張している表情がかわいらしくていいなあと思いました。写っていないお子さんもいるので、集合写真だとなお良かったかなと思いました。
- ・子供の初々しさと真剣な眼差しが良い。

◆定例会概要、特別委員会概要、質疑応答について(2～7ページ)

- ・若者や子育て世代の舟形町への移住や定住が増える事業を継続して行っていただきたいです。
- ・防災に関して町としての対策のほかには各家庭で出来る防災自主対策なども教えてほしい。
- ・燃やせるゴミ袋の小が導入されるのは、1人暮らしの家庭に留まらず、夏場の生ゴミ等の処分に期待できます。車で移動できない高齢者にも告知できるように、どこで買えるのかの一覧もあればいいと思います。
- ・P2、集落支援員3名とありますが、集落の点検とは町内会長等との担いとは別ですか？また、3日程度常駐とありますが、学生不在でもいるのでしょうか？話し合いの場として、……、
- ・P3、観光費 交流センターの運営体制が分かりませんが、町で運営しているのであれば町内の飲食店の方も購入した機械を使える仕組みにしてはどうですか。
- ・入園児祝品や中学校制服などの子供たちの為の補助金があり、子育てしやすい町づくりの一貫として素晴らしいと思っています！！
- ・ごみ袋大、小があり毎日の暮らしに役立つ。猫不妊、去勢手術は、いたしかたない事ではあるが、できるだけやらないでほしい。他の地域に比べて舟形町は、入園児に祝品を配布したり、中学校制服無償にしたりと子育てしやすい環境だと思う。

◆採決状況について(8ページ)

- ・よりよい舟形町のため引き続き慎重審議よろしくお願いします。
- ・良い採決をしていると思います。
- ・議案の採決内容が、一覧で見られて有意義です。
- ・ほとんどが可決されていいと思います。採決状況が多くみられている。

質問 富田から猿羽根山への林道が、災害で通行止めとなっているが、町ではどう考えているのか。復旧の見通しは。

回答 令和7年度に復旧工事を行う計画です。時期については、農地復旧を優先させており、11月末を完成工期としております。(地域整備課)

質問 県立新庄病院が新しくなったが、利用する高齢者にとって、窓口や支払方法、巡回システム、医師の説明など難しく、その場では理解できたと思っても、家に帰ると忘れてしまうといった事案が発生している状況。このような状況において、地域の中で生活できる年数を考えるようになった。地域の中で生活できるように、関わってくれる人が必要な人が多くなっている。その対策が必要と考えるが。

回答 町に地域支え合い推進会議が設置されており、社会福祉法人も担い手の一人として、地域貢献の責務がある。町包括支援センター、町社会福祉協議会、徳洲苑等と連携して窓口案内支援などができないものか。提案者も福祉関係の委員もされているので、その際に町に提案することを検討してはどうでしょうか。(議会)

質問 带状疱疹予防接種費助成の内容は。

回答 昨年度から始まった助成です。50歳以上の方に対し、接種費用の1/2程度を助成します。(議会)



農村環境改善センター(富長地区対象)



経檀原公民館

質問 舟形マッシュルームから出る悪臭への根本対策について、議会でも対応をお願いしたい。

回答 他自治体の事例なども参考に対応していきます。(議会)

回答 令和6年度に、町に対して「臭気対策への指導の依頼」をいただいております。企業に対して「聞き取りと臭気対策の依頼」を行っています。(住民税務課)

質問 一人暮らしが多くなり、亡くなると廃屋となってしまう。景観が悪くなることにつながるが、町ではどのように考えているのか。

回答 議会としても活動していく必要があると考えています。町に登録する空き家バンクがありますが、ある程度状態の良い物件でないと賃貸借に繋がらないようです。(議会)

質問 富田の町道内の消雪道路の水量が少ない所と多すぎる所がある。町で修繕してほしい。

回答 まずは消雪の本管等の砂などの詰まり具合を調査し、その後に消雪ノズルの全箇所の出方を調整します。(地域強靱化対策室)



さいとう よういち
齊藤 洋一氏
(舟形第3)

任期は
令和7年8月1日から
令和10年7月31日まで

委員の選任に同意

舟形町固定資産評価審査委員会

「議会だより」発行の目的・役割を学び、行政広報にない重要な役割を重視し、今後の読まれる広報づくりについて実りある研修でした。



令和7年度町村議会広報研修会
(令和7年7月14日 ビッグウイング)

議会の「見える化」と住民との「信頼築く」
議会広報の基本と編集について、講師の議会広報サポーター芳野政明氏による広報研修。

議会報の役割や目標を重視

議会のつぎ

4月1日	転入教職員着任式
5日	舟形ほほえみ保育園入園式
8日	舟形小学校・舟形中学校入学式
10日	議会広報常任委員会
14日	第2回臨時会・全員協議会
16日	議会広報常任委員会
17日	第16回議会報告会(18日)
24日	全員協議会
27日	舟形町・舟形町消防団春季消防演習
29日	第28回舟形中学校春季運動会
5月1日	第3回臨時会
2日	最上地方町村議会議長会臨時総会
3日	第1回県及び市町村長・議長会議
4日	山形県町村議会議長会監事会
13日	全員協議会
20日	議会運営委員会
22日	山形県町村議会議長会正副会長及び理事・監事合同会議
27日	町村議会議長・副議長全国研修会(28日)
30日	最上市町村議会議長会臨時総会
6月2日	山形県町村議会議長会臨時総会(3日)
4日	議会運営委員会
6日	全員協議会
11日	6月定例会(13日)
16日	議会広報常任委員会
20日	最上地方町村議会議長会・最上市町村議会議長会定期総会
26日	総務文教常任委員会・産業振興常任委員会
30日	議会改革特別委員会・全員協議会 議会広報常任委員会

紙面の都合上、主な行事を抜粋し、掲載しています。その他、各議員が各地区行事等に参加しています。

議会だよりふながた の表紙写真を募集します。

「議会だよりふながた」を、住民参加型のより身近な広報誌とするため、表紙の写真を募集します。

■応募方法：写真データを議会事務局へ持参するか電子メールで送付してください。

■問合せ：舟形町議会事務局 32-0030
gikai@town.funagata.yamagata.jp

表紙のことば

令和の米騒動の影響により備蓄米放出と日本中が大騒ぎとなる一方で、米の生産者からは困惑する声が続出しました。さて、平成25年に統合した舟形小と世田谷の交流事業が本年度より人数比率が高まってしまいい2校の受け入れ体制が困難になり、人数調整が可能な山崎小学校のみの交流事業になりました。夏には舟形町で受け入れ、秋には世田谷に行く予定で、舟形町の美味しい米を届ける為に5月29日に5年生が泥まみれになりながら田植えを行いました。(叶内 昌樹 撮影・記)

◆一般質問について (9～13ページ)

- ・豪雨災害の早期復旧をよろしくお願いします。
- ・中学校移転の話も出ていますが現在の場所の大雨や地震による土砂崩れなども心配します。
- ・議場に行かずも、議会の様子を中継や録画配信で見られるのは、有意義です。
- ・P11、地域おこし協力隊については、良いことと思います。ただ、どのようなことをしているのか知っている人が少ないのではないかと思いますので、活動報告や年間の金額が適正かもお知らせ下さい。
- ・がん検診の範囲を拡大し、ワンコインで受けられるのは検診のハードルが下がりますごくいいと思います。中学校の移転新築については子供の数が減っていく中で難しい問題だと思いますが、子供たちが安心して学校生活が送れるような学校作りを期待しています。
- ・一般に舟形町の大きさをかんじさせられる。写真とか。勢いがあって個人としてはよろしいと思う。

◆議会活動について (16、17ページ)

- ・各事業について実際現場に赴いて、成果や状況等を確認するのは大切なことと思います。
- ・副町長に期待します。
- ・当時、中学校長で子供たちを見守り、育てて下さった方が、教育長さんに就任され、とても心強くおもいます。
- ・「ゆいの家」の利用条件が柔軟になるといいと思う。被災し家がない町外の方なども受け入れられるような助け合いの施設になり、他の市町村にも考えが広がって欲しい。
- ・以前は、活動が見えなかったが、こうして細かく分けられていいのではないかな。議会の動き1月～3月まできちんと書いてあり、活動していると思う。

◆えがったなあ、町民の声、編集後記について (18ページ)

- ・笑顔の子供達の写真がたくさん掲載されるような町作りを引き続きお願いします。
- ・楽しみにしているページです。
- ・赤ちゃんや、小さい子に接する機会が少なくなったため、かわいい笑顔に癒されます。町民の声、冬道路の心配は高齢者にも言えることと思います。消雪設備の修繕、排雪に期待します。
- ・えがったなあシリーズは「赤ちゃんうまれて」「嫁いできて」などだけでなく「同窓会して」「家族が増え(ペットが増え)」など、えがったなあ幅を広げてほしいと思う。
- ・子供の写真を見るとホッとする。議会のかたい印象からすると一役かっている。

◆議会・町に対する意見等、その他

- ・子供も大人も住みやすいまち作りに期待します。今後は地域活動に若者世代が関わりやすいような企画が増えるといいと思います。
- ・昔に比べ、現代の子供たちの視力低下のニュースをよく見ます。スマホ、タブレット、パソコン、ゲーム機、電子辞書に接することが多い事も他商品の原因があると思います。学校でのタブレット使用も主流なのでしょうが、紙媒体での学習も、進めて欲しいです。スマホひとつでもすぐ調べられる時代ですが、辞書を引く、図書館でいろんな本に接する、本を読む、などが生活の一部にあって欲しいと思います。
- ・長沢第1にある公園の遊具、また公衆トイレが数年後なくなると耳にしました。無くすのは簡単ですが子供達の遊び場、また集いの場を無くしたあとの代替案はありますか？外から子供達の賑やかな声がなくなるのは寂しく思います。
- ・道幅がせまく除雪が来ない家もある。町外への移住を防ぐためにも、住宅購入資金を上げるなど、年をとっても暮らしていける住宅取得への補助を考えて欲しい。
- ・委嘱状がすごく責任感を持って一年間やるかと思う。これからも皆さんと一緒によろしくお願いします。

令和7年10月号より、新しい取組みとして、委員会活動、採決状況の記事についても、2次元コード(QRコード)から詳しい内容がご覧いただけるようにします。

次回の定例会は 9月上旬に開催される予定です。

シリーズ

赤ちゃん
うまれて

えがったなあ

♥名前の由来は何ですか？

家族や大切な人が困っている時に導いてくれるような優しい人になってほしいと思い、葉歩にしました。

♥舟形町での育児はどうですか？

豊かな自然の中で子供達を育てられるのは、私たちにとっても、子供達にとってもすごく良い環境だと思います。

♥舟形町のいいところ・改善してほしいところは？

他の市町村よりも様々な給付やサポートがあって良いと思います。

♥舟形町に望むことはありますか？

家の中よりも外で遊びたがるので、元気いっぱい外で遊べるような場所を作ってほしい。

【お願い】「えがったなあ」に出てみませんか。

舟形町に嫁いでこられたお嫁さん・お婿さん、その他「えがったなあ」に出てみたい方を募集します。

(連絡先) 舟形町議会事務局 ☎32-0030



今回は、舟形第3の
 まつだ あつし 松田 淳志さん・れい 伶衣さんの
 お子さんの葉歩ちゃん(1才8ヵ月)
 さえ と、桜依ちゃん(5才)です。
 皆さんよろしくお願ひします。

声

皆さんの声を掲載する欄
 です。議会に対するご意見
 やご要望等、どうぞお気軽
 にお寄せくださるようお待
 ちしています。

規模拡大と品質の安定を目指す

きむら 木村 和則さん(福寿野)

私は福寿野地区で水稻とニラを生産している
 農家です。冬期間は舟形町の町道除雪のオペレ
 ーターとして働いています。

春から秋にかけ水稻とニラ栽培の管理が大変
 ですが、やりがいを感じています。

今後の目標は、規模拡大と収穫量や品質を安
 定させることを目指し頑張っています。

近年は高齢化や人手不足、自然災害の影響で
 農業の継続が難しく、耕作放棄地が増加してい
 ます。

今後は、若い人が農業を始めやすい支援制度
 の充実や、農産物の販売促進、基盤整備事業な
 ど次の世代に引き継げる農業施策を期待します。
 そして町と農家が協力し地域の魅力を高め安
 心・安全でおいしい作物を届けるために、町の
 力強い支えをお願いします。

(議会より)

今年度から農業振興課内に「新規就農・女性活
 躍支援室」が新設されました、営農に関する様々
 な相談をお受けしますのでご相談ください。

編集後記

昨年7月に6日と25日の二
 度にわたり豪雨に見舞われ、
 25日は大洪水となり激甚災害
 に指定されるほどの被害が発
 生しました。一年が経過しま
 したが、その爪痕は多くのと
 ころに今に残っており復旧が
 急がれます。

町議会では、5月から委員
 会などの構成替えがあり新体
 制での委員会活動がスタート
 しました。

広報常任委員会も新体制に
 なり、初めての議会だよりの
 発行です。議会だよりモニタ
 ーさん、町民の皆様や多くの
 方々のご意見などを参考に、
 今まで以上に読んでもらえる
 紙面、情報を伝える紙面づく
 りを目指していきます。

(伊藤 欽一 記)

発行責任者

議長 斎藤 好彦
 議会広報常任委員会
 委員長 叶内 昌樹
 副委員長 荒澤 広光
 委員 小国 浩文
 委員 伊藤 欽一
 委員 伊藤 廣好